

NYマーケットレポート (2016年4月5日)

NY市場では、日本や欧米の株価下落を背景に円買いの動きが続いており、ドル円・クロス円は序盤からやや軟調な動きとなった。米国の主要な経済指標の発表では、予想の範囲内の結果となったこともあり、反応はいずれも限定的となった。そして、安倍首相が米紙のインタビューで「外国為替市場で恣意的な介入は控えるべきだ」と述べたと報じられたことが材料視され、円を買う動きが優勢となった。特に、ドル/円は一時109.96まで下落し、2014年10月31日以来の安値を付ける動きとなった。その後は、急速に値を戻す場面もあったが、やや上値の重い動きとなった。

2016/4/5 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	110.49	111.35	110.31
EUR/JPY	125.46	126.85	125.29
GBP/JPY	157.09	158.87	156.88
AUD/JPY	83.58	84.70	83.50
EUR/USD	1.1356	1.1406	1.1344

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	110.82	110.28
EUR/JPY	125.83	125.27
GBP/JPY	157.35	156.63
AUD/JPY	83.72	83.06
EUR/USD	1.1376	1.1350

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15732.82	-390.45
ハンセン指数	20177.00	-321.92
上海総合	3053.07	+43.54
韓国総合指数	1962.74	-16.23
豪ASX200	4924.38	-70.93
インドSENSEX指数	24883.59	-516.06
シンガポールST指数	2800.92	-34.43

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6091.23	-73.49
仏CAC40	4250.28	-94.94
独DAX	9563.36	-258.72
ST欧州600	328.15	-6.34
西IBX35指数	8387.70	-209.80
伊FTSE MIB指数	17109.30	-529.96
南ア 全株指数	51226.09	-669.05

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	110.29	110.72	109.96
EUR/JPY	125.57	125.85	125.25
GBP/JPY	156.14	157.06	155.75
AUD/JPY	83.09	83.46	82.81
NZD/JPY	74.97	75.27	74.71
EUR/USD	1.1387	1.1402	1.1336
AUD/USD	0.7535	0.7548	0.7510

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17603.32	-133.68
S&P500	2045.17	-20.96
NASDAQ	4843.93	-47.86
日経225 (CME)	15615	-480
トロント総合	13304.66	-31.49
ボルサ指数	45186.01	-492.17
ボベスパ指数	49053.62	+273.63

4/6 経済指標スケジュール

08:01	【英国】3月BRC店頭価格指数
09:00	【ニュージーランド】3月QV住宅価格
10:45	【中国】3月財新メディア非製造業PMI
11:30	【香港】3月購買部景気指数
14:00	【日本】2月景気一致CI指数
14:00	【日本】2月景気先行CI指数
15:00	【ドイツ】2月鉱工業生産
17:10	【ドイツ】【フランス】【欧州】3月小売業PMI
20:00	【米国】MBA住宅ローン申請指数
20:30	【ポーランド】政策金利発表(時間不確定)
23:00	【カナダ】3月Ivey購買部協会指数
03:00	【米国】FOMC議事録公表[3月15-16日分]

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1229.60	+10.30
NY 原油	35.89	+0.19
CME コーン	356.75	+2.25
CBOT 大豆	904.75	-8.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.72%	0.74%
3年債	0.84%	0.87%
5年債	1.18%	1.21%
7年債	1.49%	1.53%
10年債	1.72%	1.76%
30年債	2.55%	2.60%

4/6 主要会議・講演・その他予定

・クリーブランド連銀総裁 講演

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 110.66 ユーロ/円 125.73 ユーロ/ドル 1.1364

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6181.53	-83.19	ダウ 先物ミニ	17528	-114
仏 CAC40	4254.57	-90.65	S&P 500 ミニ	2041.50	-16.00
独 DAX	9597.84	-224.24	NASDAQ 100 ミニ	4468.50	-31.75

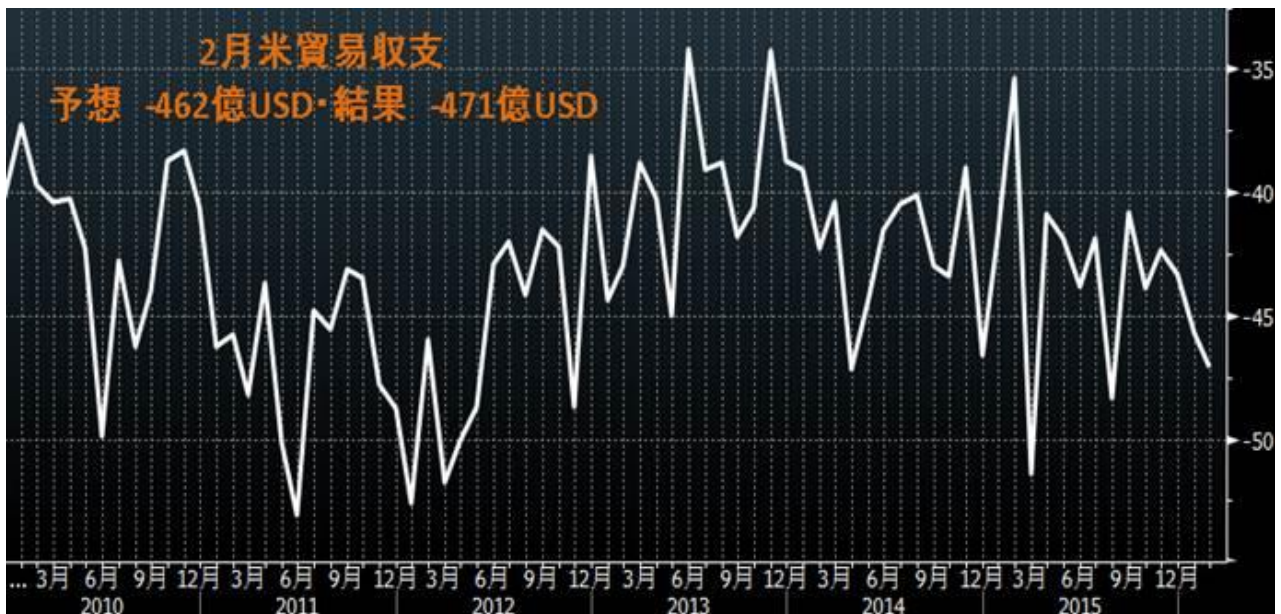
(出所: SBILM)

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米貿易収支 -471億USD (予想 -462億USD・前回 -459億USD)

前回発表の-456億USDから-459億USDに修正



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

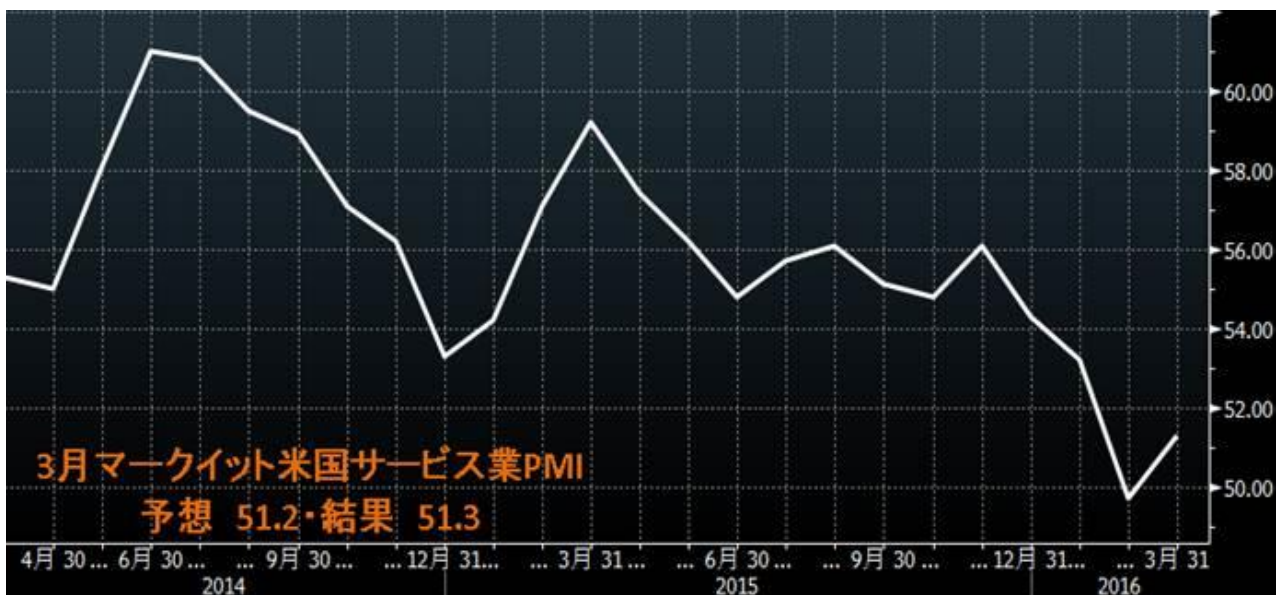
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17633.15	-103.85
ナスダック	4855.09	-36.70

(出所：SBILM)

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

3月マーケット米国サービス業 PMI 51.3 (予想 51.2・前回 51.0)



(出所：ブルームバーグ)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

3月米ISM非製造業景況指数 54.5 (予想 54.2・前回 53.4)



経済指標データ

◀ ISM 非製造業景況指数 ▶

	3月	2月	1月	12月	11月	10月
総合指数	54.5	53.4	53.5	55.8	56.6	58.3
景況指数	59.8	57.8	53.9	59.5	59.4	61.8
仕入価格	49.1	45.5	46.4	51.0	50.0	49.4
新規受注	56.7	55.5	56.5	58.9	57.9	60.8
雇用者数	50.3	49.7	52.1	56.3	56.0	58.4

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

4月米IBD/TIPP景気楽観指数 46.3 (予想 47.0・前回 46.8)

指標結果データ

◀ IBD/TIPP 景気楽観指数 ▶

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
景気楽観指数	46.3	46.8	47.8	47.3	47.2	45.5
半年先の景気先行	40.6	41.2	42.5	42.9	41.8	41.5
資金繰り見通し	58.1	58.1	58.0	58.2	59.6	56.5
政府の政策信頼度	40.3	41.2	42.8	40.7	40.1	38.4

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米JOLT労働調査[求人件数] 544.5万件 (予想 549.0万件・前回 560.4万件)
前回発表の554.1万件から560.4万件に修正



指標結果データ

《JOLT 労働調査》

2月・・・1月・・・12月・・・11月・・・10月・・・9月・・・8月
 求人件数・・・544.5・・・560.4・・・528.1・・・519.8・・・542.2・・・536.0・・・530.8

23:35

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、アジアと欧州の株価が総じて下落したことで投資家心理が悪化し、売りが先行した。一方、米経済の先行きを期待した買いが入る場面もあった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比141ドル安まで下落したものの、その後は下げ幅を縮小する動きとなった。

《 経済指標のポイント 》

(1) 2月の米貿易収支では、赤字額が国際収支ベースで前月比+2.6%の470.6億ドルとなり、3ヵ月連続で拡大した。赤字額は、昨年8月以来半年ぶりの高水準となった。欧州向けなどの輸出が好調で5ヵ月ぶりに増加したものの、輸入の伸びが上回り貿易赤字額が拡大した。

①輸出総額は+1.0%の1780.7億ドル、輸入総額は+1.3%の2251.3億ドルと、2ヵ月ぶりに増加となり、昨年3月以来の大きな伸びとなった。民間航空機やコンピューター、薬品関連、玩具・スポーツ用品などが増えた。

②モノの貿易赤字は-5.3%の545億4500万ドル。国・地域ごとでは、日本からの自動車関連の輸入の増加などを背景に、対日赤字が+9.4%の53億4200万ドルに拡大した。対EU赤字は+12.3%、対中赤字は-2.8%となった。

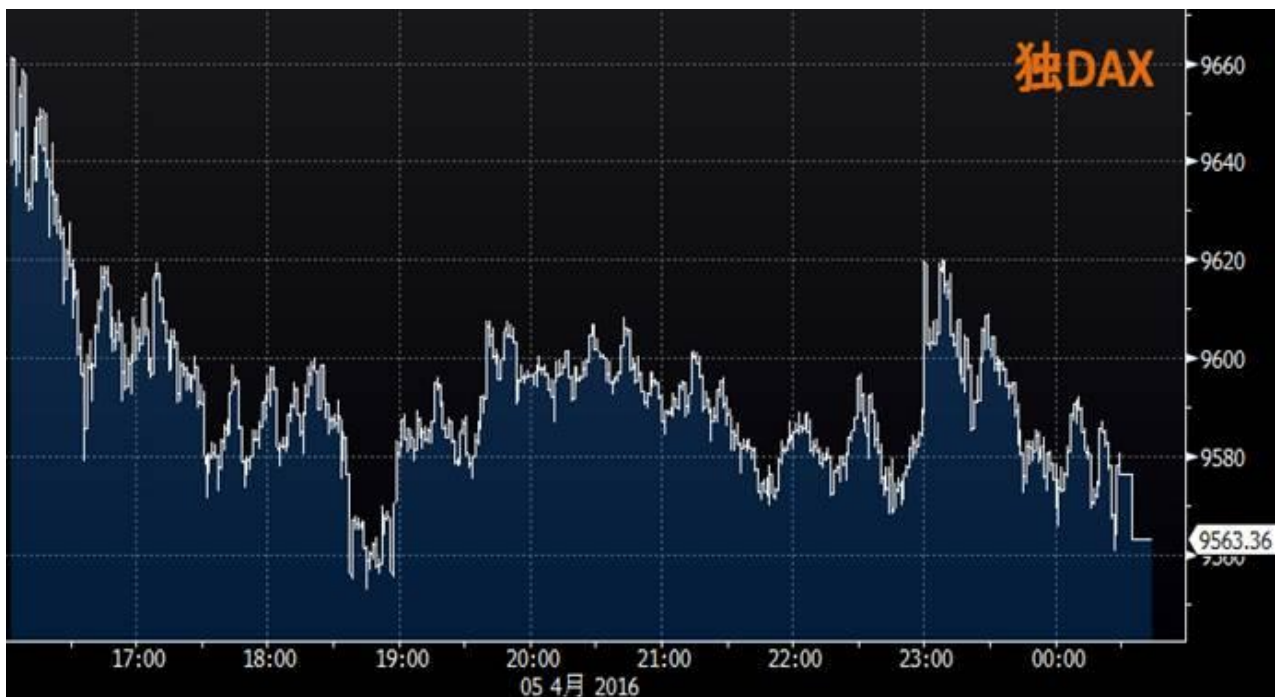
(2) 3月のISM非製造業総合景況指数は、前月の53.4から54.5に上昇し、5ヵ月ぶりに上昇となった。公益や小売り、ヘルスケア、建設、農業など調査対象の18業種のうち12業種が拡大を示した。特に教育サービスや情報が好調だった。項目別では景況指数が59.8(前月57.8)、新規受注は56.7(前月55.5)、入荷水準は51(前月50.5)、仕入価格指数は49.1(前月45.5)、雇用指数は50.3(前月49.7)から上昇した。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6091.23	-73.49
仏 CAC40	4250.28	-94.94
独 DAX	9563.36	-258.72
ストック欧州 600 指数	328.15	-6.34
ユーロファースト 300 指数	1288.44	-24.24
スペイン IBEX35 指数	8387.70	-209.80
イタリア FTSE MIB 指数	17109.30	-529.96
南ア アフリカ全株指数	51226.09	-669.05

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、日経平均株価が大幅下落となったことや、主要国の経済指標が悪化したことから、投資家心理が悪化し、主要株価は大幅反落となった。



(出所: ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 17645.07 (-91.93)、S&P500 2049.32 (-16.81) ナスダック 4854.07 (-37.72)

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、2月の米貿易赤字額が市場の予想以上に拡大したほか、ドイツの2月の製造業受注が予想に反して落ち込んだことなどで世界経済の先行き不透明感が広がり、安全資産とされる米国債の逃避買いが先行した。ただ、その後は3月のISM非製造業景況指数が改善したことをきっかけに上げ幅が縮小した。

午前の利回りは、30年債が2.55%（前日2.60%）、10年債が1.73%（1.76%）、7年債が1.50%（1.53%）、5年債が1.18%（1.21%）、3年債が0.85%（0.87%）、2年債が0.73%（0.73%）。

◀ 欧州のポイント ▶

ESM（欧州安定メカニズム）の総裁は、ギリシャの第3次金融支援や債務軽減交渉の条件として必要な改革状況の審査が、5月上旬にも終わる可能性を示唆した。総裁は記者会見で「ギリシャ正教のイースターの前に、審査の結論を出せればと考えている」と述べた。改革状況の審査には年金や所得税改革、不良債権処理といった政治的に難しい問題が含まれていることから、数カ月間遅れている。

3 : 40

NY金は、中心限月が前日比10.30ドル高の1オンス=1229.60ドルで取引を終了した。

4 : 15

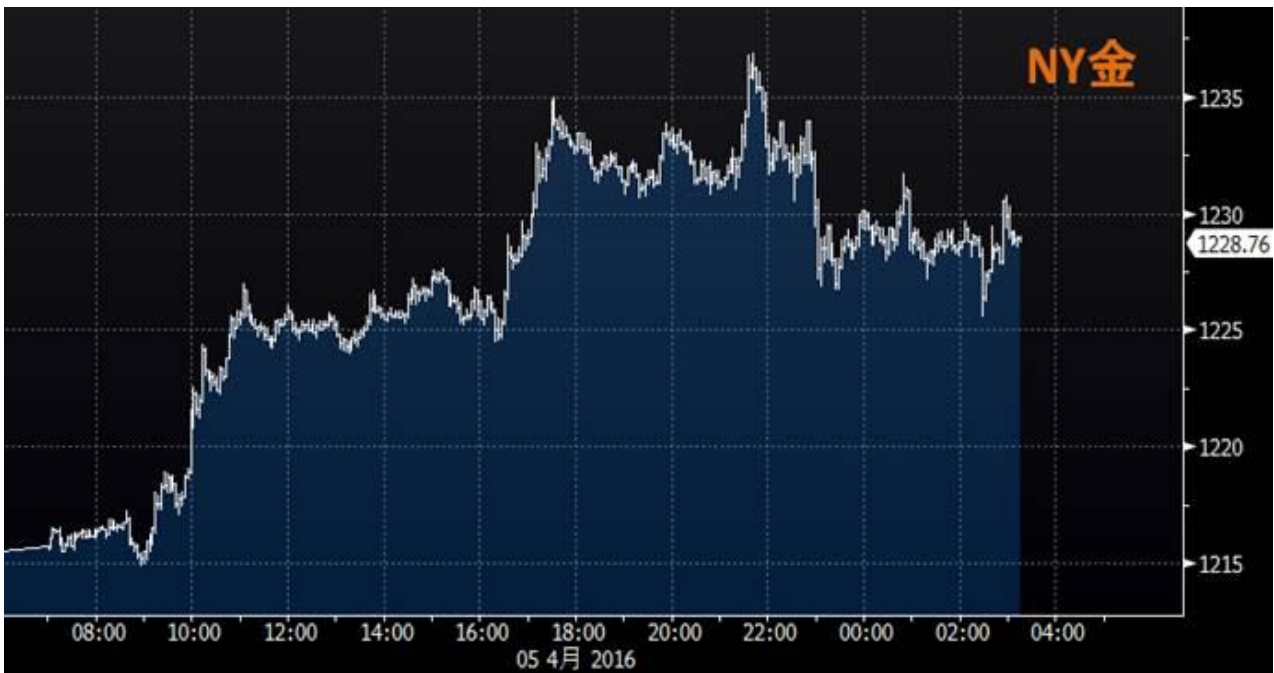
NY原油は、中心限月が前日比0.19ドル高の1バレル=35.89ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1229.60	+10.30
NY 原油	35.89	+0.19

(出所: SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

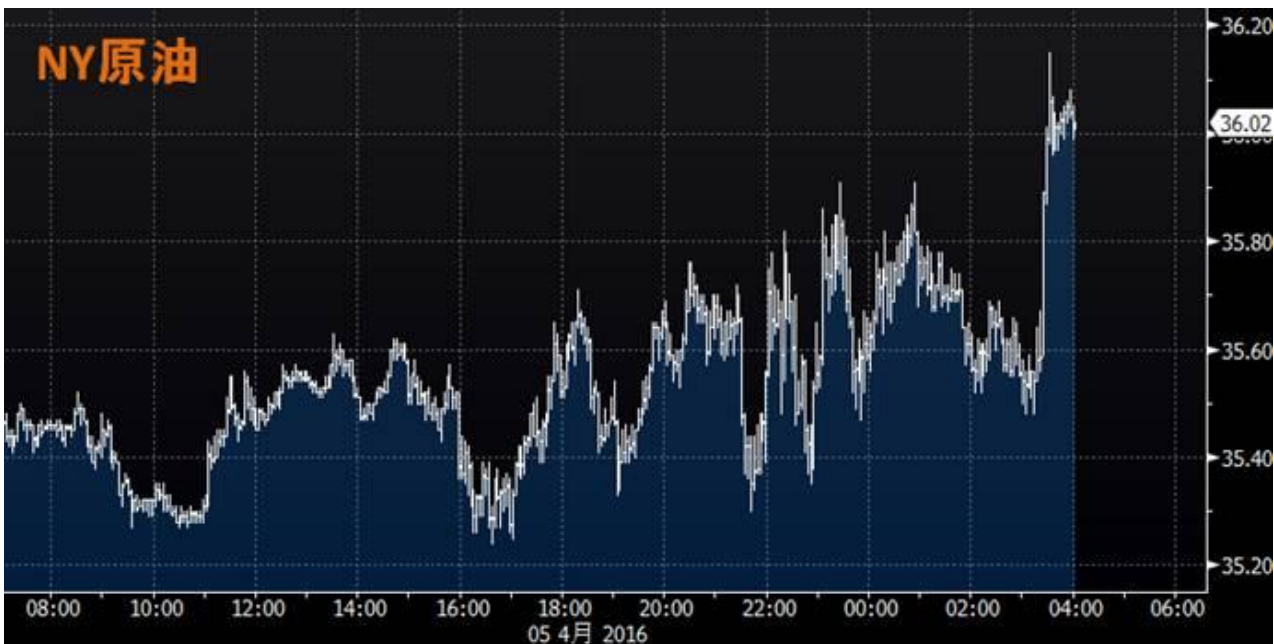
NY金は、欧米株の大幅下落で投資家がリスク回避の動きを強め、比較的安全な資産とされる金の買いが先行した。ただ、FRBによる利上げの見通しが不透明だとして積極的な買いを手控えるムードもあり上値は限定的となった。



(出所：ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、主要産油国による増産凍結への期待が後退したことで売りが先行した。しかし、イラク北部の油田で爆発があったとの報道を受けて、買い戻しも入り、プラス圏で引けた。



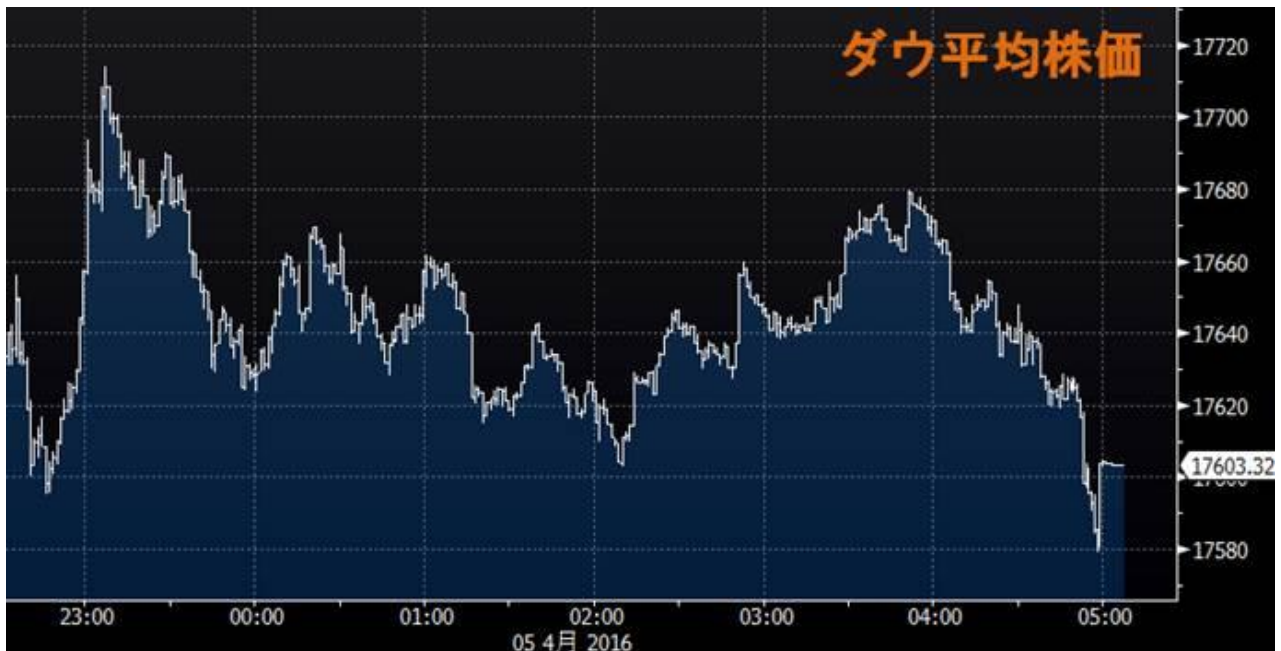
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17603.32	-133.68	17718.03	17579.56
S&P500 種	2045.17	-20.96	2062.50	2042.56
ナスダック	4843.93	-47.86	4872.70	4838.62

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、アジアと欧州の株価が総じて下落したことで投資家心理が悪化し、主要株価は序盤から売りが先行した。一方、米経済の先行きを期待した買いが入る場面もあり、下げ幅は限定的となった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比 141 ドル安まで下落したものの、その後は下げ幅を縮小する場面もあった。しかし、終盤まで上値の重い動きが続いた。



(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	110.29	110.72	109.96
EUR/JPY	125.57	125.85	125.25
GBP/JPY	156.14	157.06	155.75
AUD/JPY	83.09	83.46	82.81
NZD/JPY	74.97	75.27	74.71
EUR/USD	1.1387	1.1402	1.1336
AUD/USD	0.7535	0.7548	0.7510

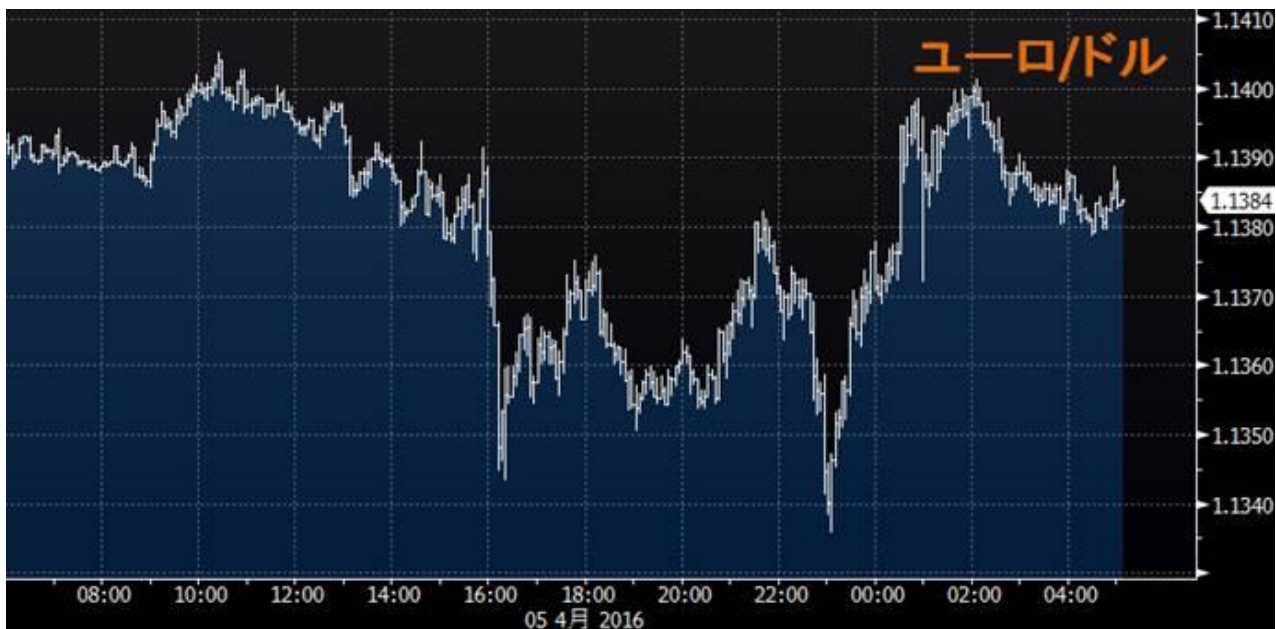
(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、アジア市場や欧米の株価が下落したことから、リスク回避の動きが続いており、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。また、安倍首相が「恣意的な介入は控えるべきだ」とのインタビューでの発言が報道されたことに反応し、円が買われる動きとなった。特に、ドル/円は 109.96 まで下落し、2014 年 10 月以来の安値を付ける動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。